

©SEGI

池内 響が魅せる
モーツァルトとダ・ポンテの3作品！
そして華麗なるシネマ・ミュージック！

フレッシュ名曲コンサート

ドラマティック・ シンフォニー ～オペラ&シネマ～

バリトン・池内 響

◆池内響：オペラアリア

モーツァルト

歌劇『ドン・ジョヴァンニ』より「シャンパンの歌」「さあ窓辺において」

歌劇『フィガロの結婚』より「訴訟に勝っただど？」

歌劇『コジ・ファン・トゥッテ』より「女たちよ、あなた方は」 他

◆華麗なるシネマ・ミュージック

「007のテーマ」「パレーツ・オブ・カリビアン」

「ニュー・シネマ・パラダイス」「サウンド・オブ・ミュージック」

「シンドラーのリスト」「スター・ウォーズ」 他

※曲目は変更になる場合がございます。

©Fabio Parenzan

指揮・園田隆一郎

©K.MIURA

管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

2025年2月15日[土] 開場 14:15 かつしかシンフォニーヒルズ
開演 15:00 モーツァルトホール 東京都葛飾区立石6-33-1
京成線青砥駅下車徒歩5分

チケット好評販売中

料金(全席指定・税込)：S席：¥3,800 / A席：¥2,800 / Z席：¥2,000 / 学生：¥2,000

※未就学児入場不可 ※「シンフォニークラブ会員」は一般価格より¥500引き(Z席、学生は一般価格のみ)

お問合せ
チケット予約

かつしかシンフォニーヒルズ
03-5670-2233

かめありリリオホール
03-5680-3333

会館
HP



その他
プレイガイド

・キョードー東京
・ローソンチケット
・CNプレイガイド
・チケットぴあ
・e+ (イープラス)
・楽天チケット

主催：葛飾区文化施設指定管理者／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館 後援：葛飾区／葛飾区教育委員会 企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 協力：京成電鉄株式会社／キョードーファクトリー

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館では、都内の区市町村及び市町村の指定する団体との共催により、「フレッシュ名曲コンサート」を実施しています。この事業は、都民の皆様身近な地域で気軽にクラシック音楽等の名曲に親しんでいただく機会を提供し、併せて新進音楽家の発掘、育成を図ることを目的として開催するものです。皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館



指揮
園田隆一郎
Ryuichiro Sonoda

ボローニャ歌劇場、トリエステ歌劇場などを指揮し、国際的な活動を展開する気鋭の指揮者。

2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間《トスカ》を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団《ラ・ボエーム》を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはパーザロのロッシーニ・オペラ・フェスティバル《ランスへの旅》を指揮し、その後も国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。

東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学大学院を修了。遠藤雅古、佐藤功太郎、ジェームズ・ロックハートの各氏に師事。その後、イタリア、シエナのキジアーナ音楽院にてジャンルイジ・ジェルメッティに師事。2002年よりローマに留学。パーザロでロッシーニの権威アルベルト・ゼツダに師事したのをきっかけに、ヨーロッパ各地で数々の作品を学ぶ。2024年度は、新国立劇場 高校生のためのオペラ鑑賞教室《トスカ》、東京文化会館オペラBOX《トスカ》、藤沢市民オペラ《魔笛》、びわ湖ホール《三文オペラ》などのオペラ公演やオーケストラ演奏会への出演が予定されている。

2005年第16回五島記念文化賞オペラ新人賞、2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞、令和4年度 第73回芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。

パシフィックフィルハーモニア東京 指揮者。

藤沢市民オペラ芸術監督。

園田隆一郎ホームページ



バリトン
池内 響
Hibiki Ikeuchi

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程音楽研究科声楽(オペラ)専攻修了。

2015年、日生劇場《ドン・ジョヴァンニ》タイトルロールでオペラ・デビュー。2017年に渡伊。ミラノで研鑽を積み、2018年に第56回ヴェルディの声国際コンクール入選。2019年には、第20回リヴィエラ・エトウルスカコンクール、第5回G.B.ルビーニ国際コンクール、第10回サルヴァトーレ・リチートラ声楽コンクールにそれぞれ優勝。同年、イタリア・オルテ市およびマッサ・マリッティマ市主催「リリカ・イン・ピアッツァ」にて《ラ・ボエーム》マルチェッロでヨーロッパ・デビュー。帰国後、2021年、日生劇場《ラ・ボエーム》マルチェッロで出演し絶賛された。2022年、第20回東京音楽コンクール声楽部門第1位及び聴衆賞を受賞。

これまでに宮崎国際音楽祭《仮面舞踏会》レナート、日本フィル《道化師》シルヴィオ、モーツァルト「レクイエム」公演などへ出演。2024年は、びわ湖ホール《ぼらの騎士》ファーマナル、全国共同制作オペラ《ラ・ボエーム》マルチェッロ、都響スペシャル「第九」公演、2025年はびわ湖ホールプロデュースオペラ《死の都》フランク、日本フィル《仮面舞踏会》レナートなどで出演を予定している。

第37回姫路市芸術文化奨励賞、第25回坂井時忠音楽賞、2020年兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。

池内 響ホームページ



管弦楽

新日本フィルハーモニー交響楽団

New Japan Philharmonic

「一緒に音楽をやろう！」

1972年、指揮者・小澤征爾、山本直純の掛け声の下、楽員による自主運営のオーケストラとして創立。1975年初代

音楽監督に小泉和裕、1983年第2代音楽監督に井上道義が就任。以来、優れた企画と充実した演奏で好評を得てきた。2023年4月より第5代音楽監督に佐渡裕が就任。

1997年より葛飾北斎生誕地、国技館などで知られる歴史と伝統の街・墨田区に移転。同年オープンすみだトリフォニーホールを活動の本拠地とし、日常の練習と公演を行うという日本初の本格的フランチャイズを導入。その後開催されたロストロポーヴィチによる「ショスタコーヴィチ・フェスティバル」や井上道義指揮の「マーラー・ツィクルス～交響曲全曲演奏会～」などでは非常に高い評価を得ている。1999年、小澤征爾が桂冠名誉指揮者に就任した。

現在、すみだトリフォニーホールとサントリーホールで定期演奏会、特別演奏会を行うほか、地元の学校体育館や小中学校の音楽授業、各種施設を訪れるなど、地域に根ざした演奏活動も精力的に行っている。

新日本フィルハーモニー交響楽団
ホームページ



2025年2月15日[土] 開場 14:15 かつしかシンフォニーヒルズ 開演 15:00 モーツァルトホール 東京都葛飾区立石6-33-1 京成線青砥駅下車徒歩5分

チケット好評販売中

料金(全席指定・税込):S席:¥3,800 / A席:¥2,800 / Z席:¥2,000 / 学生:¥2,000

※未就学児入場不可 ※「シンフォニークラブ会員」は一般価格より¥500引き(Z席、学生は一般価格のみ)